

カラーコーディネーター 検定試験®

アドバンスクラス

スタンダードクラス



東京商工会議所検定試験

特任アンバサダー

島 耕作

「社会をよくする企業応援プロジェクト」
公式アンバサダー

©弘兼憲史／講談社

社会をよくする企業
応援プロジェクト
create a better world

	申込期間	試験期間	受験料(税込)
第56回	5月17日(金)～28日(火)	6月21日(金)～7月8日(月)	アドバンスクラス 7,700円 スタンダードクラス 5,500円
第57回	9月20日(金)～10月1日(火)	10月25日(金)～11月11日(月)	※CBT方式は、利用料2,200円(税込)が別途発生します。

カラーコーディネーター検定試験®とは

カラーコーディネーション能力を仕事に活かす

オフィスやショップ、ネット上…すべての場所にあふれている色。世相がその年の流行色に反映されたり、商品やデザインの色によって大ヒットが生まれたりと、色彩は文化や時代の流れに大きな影響を与えてきました。色の性質・特性など、色彩の知識を身につければ、色の持つ効果をビジネスシーンで活かすことができます。「仕事に役立つ実践的な色彩の知識を学ぶことができる」それがカラーコーディネーター検定試験です。

試験概要

■IBT・CBTの2方式

※IBT(Internet Based Testing)は、各自のコンピュータで受験する方式。CBT(Computer Based Testing)は、テストセンターのコンピュータで受験する方式。

■試験時間 90分

■多肢選択式

■出題範囲：公式テキストの基礎知識とそれを理解した上での応用力を問います。

■100点満点とし、70点以上をもって合格とします。

試験の詳細は、検定試験ウェブサイトをご確認ください。



各級の基準

アドバンスクラス

スタンダードクラスの知識に加え、ビジネスにおける色彩の活用事例など幅広い知識を有している。

スタンダードクラス

日常から見た色彩に関する基礎的な知識について理解している。

カラーコーディネーター検定試験のポイントが
分かるWEB漫画はこちら



検定合格のメリット

カラーコーディネーターとして日常からビジネスまで
幅広い分野で知識を活用でき、活躍の場が拡がります!!

ビジネス

サービス・小売

- ・商品のディスプレイ
- ・接客・販売に関するアドバイス

商品開発

- ・色彩提案による商品の開発と販売促進
- ・利用シーンを想定した色彩戦略

建築・インテリア・環境設計

- ・景観設定や商業施設・オフィスのカラーコーディネート
- ・店舗・オフィスの色彩計画のアドバイス

広告・広報企画

- ・グラフィックデザイン、Webデザイン
- ・企業の色彩に関するイメージ戦略の策定
- ・パワーポイント等プレゼン資料の作成

プライベート

ファッションコーディネート

インテリアコーディネート

試験問題例

スタンダードクラス

Q. 次の文中の〔 〕の部分に、下記の選択肢から最も適切な番号を1つ選びなさい。

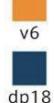
色の明度は物の〔ア〕を認識するうえで、非常に重要な色の属性である。明度差が〔イ〕明瞭性が強まる。図1の配色は、ほぼ〔ウ〕の配色となり、ポスターなどの平面デザインでは一般には推奨されない。

図2のようなインテリアのソファーとクッションの配色では、色相関係が〔エ〕色相の配色になっており、さらに〔オ〕ためすっきりと見える配色になっている。

図1



図2



[語群]

- | | | | |
|--------|-----------|-----------|-----------|
| [アの語群] | ① 量 | ② 手ざわり | ③ 形 |
| [イの語群] | ① 小さいと | ② 大きいと | ③ 中程度だと |
| [ウの語群] | ① 同一明度 | ② 対照明度 | ③ 同一彩度 |
| [エの語群] | ① 同一 | ② 類似 | ③ 補色 |
| [オの語群] | ① 彩度差が大きい | ② 明度差が大きい | ③ 明度差が小さい |

⑦[ア] ⑥[エ] ①[ウ] ⑦[オ] ⑥[ル]:是認

主催 東京商工会議所・各地商工会議所

【本件担当】倉敷商工会議所 総務部 産業振興課

TEL:086-424-2111 Mail:shinkou@kura-cci.or.jp

日本色彩学会・日本流行色協会・日本色彩研究所 協力
“カラーコーディネーター検定試験”は東京商工会議所の登録商標です。

新しくなった東商検定 3つのポイント

ポイント 1 試験方式が IBT 方式と CBT 方式から選べる



IBT (Internet Based Testing) はインターネットを通じてご自宅や会社のパソコンで試験を受ける試験方式です。カメラを通じて試験中の監視・本人確認を行います。移動の手間や時間を節約し、いつもの環境で受験できます。



CBT (Computer Based Testing) は全国各地のテストセンターにて、会場内に設置されたパソコンで試験を受ける試験方式です。パソコンやネット環境の準備ができない方や不安な方も安心して受験できます。

ポイント 2 試験日時が選べる



所定の試験期間内であれば、土日・祝日・平日関わらず受験できます。時間も日中だけでなく、朝10時から夜は19時まで都合の良い時間を選択できます。

※CBT 方式は、会場によって異なる場合があります。

ポイント 3 合否がすぐに分かる



試験を終了すると、システムによって即時採点され、画面上に合否や得点が表示されます。学習の成果を確認して、次のステップアップにすぐに取り組めます。

申込方法 (IBT・CBT 共通)

1

東商検定ウェブサイトの各試験申込ページから試験規約に同意して申込に進む

2

試験プラットフォーム (Excerpt) でアカウントを作成

3

希望の受験日時、(CBT の場合は試験会場)を選択し、支払情報を入力

4

支払手続き完了後、登録したメールアドレスに確認メールが届く

※申込後のキャンセル・返金等は一切できません。特に IBT のお申込みの際には事前に使用機器や受験環境等の要件を確認し、動作確認を行ったうえでお申込みください。

試験当日の流れ

IBT

- ① 試験プラットフォーム (Excerpt) ヘログイン
- ② パソコンや通信環境、受験環境を確認し、「試験開始をリクエスト」をクリック
- ③ 試験監督がカメラを通じて本人確認・受験環境を確認
- ④ 試験開始
- ⑤ 全ての問題への回答終了後、「試験終了」をクリック
- ⑥ 終了画面で試験結果を確認
- ⑦ 合格者に「デジタル合格証」取得サイトの URL がメールで届く

CBT

- ① 予定時間の 30 分～10 分前までに試験会場に到着
- ② 受付・本人確認
- ③ 試験会場に入室、設置されたパソコンで Excerpt にログイン
- ④ パソコンの試験画面に受験 ID を入力し、「試験開始」をクリックして試験を開始
- ⑤ 全ての問題への回答終了後、「試験終了」をクリック
- ⑥ 終了画面で試験結果を確認
- ⑦ 合格者に「デジタル合格証」取得サイトの URL がメールで届く

会社や学校での活用をご検討の方へ
(団体申込の制度を活用いただけます)

企業や学校などで受験者数が3名以上の場合、団体申込をいただくことで、以下のようなメリットがあります。

- ① 団体単位で申込状況や成績の管理、受験料の一括支払いができる
(10名以上の団体は申込期間後の後払いが可能)
- ② 団体受験者限定の先行申込期間があり、希望の受験日時の予約が取りやすい
- ③ 自社・自校の会場で、集合型で試験を行う「団体開催」の実施が可能 (10名以上の団体対象)

詳細は東商検定試験情報ウェブサイトからご確認ください。

詳細・お問合せ 東京商工会議所 検定センター

<https://kentei.tokyo-cci.or.jp/color>

カラーコーディネーター検定

検索



マンガで分かる!

カラーコーディネーター検定試験のポイント

<https://kentei.tokyo-cci.or.jp/color/about/comic/>

